

日本常民文化研究所では、1983年より所員相互の検証・批判を経た研究成果を共有するために年数回、公開研究会「神奈川大学日本常民文化研究所研究会」を開催しています。研究水準の向上を図るため、所員・研究員だけでなく所外の研究者にも発表を依頼し、毎回テーマを新たに設定しています。2019年度は、3回（通算第120回）開催されました。



写真1 第118回研究会風景

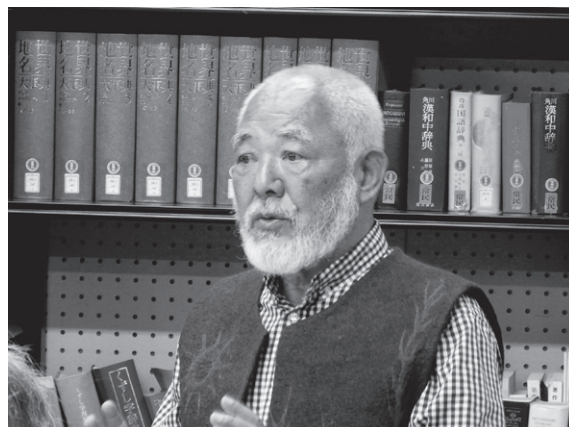


写真2 第118回 全京秀氏



写真3 第119回 張益嘉氏



写真4 第120回 張展鴻氏

2019年度 神奈川大学日本常民文化研究所研究会

回	テーマ	講師	日時
第118回	針供養とアニメティズム ——民具研究の深化可能性——	全京秀 ソウル大学名誉教授 客員研究員	2019年4月19日（金） 16:00～18:00
第119回	江戸時代における杉山流鍼術の創立と発展	張益嘉 中山大学中国非物質文化遺産 研究中心 助理研究員 客員研究員	2019年7月26日（金） 16:00～18:00
第120回	香港における養牡蠣業とコミュニティ	張展鴻 香港中文大學 人文学院副院長	2019年9月30日（月） 15:30～17:30